

11/10(日) イオンモール豊川

ステージ・ワークショップ団体

箏

各地で演奏活動と教授活動を精力的に行う
箏のスペシャリスト。

たけもと さとこ

箏演奏家 竹本知子

愛知県名古屋市出身。3歳より母に手ほどきを受け、沢井一恵に師事。これまで数々の全国コンクールにて最高賞受賞、NHK邦楽オーディション合格。

名古屋市民芸術祭賞受賞。愛知県芸術文化選奨文化新人賞受賞。洋楽器や伝統楽器との共演も多く、古典から現代まで幅広いジャンルに取り組む。箏曲の普及・発展・伝承を使命とし、地元名古屋を中心に全国各地にて活躍中。

生田流沢井箏曲院師範。箏曲「樹の会」主宰。星ヶ丘お箏教室講師。



祭礼能

地元を中心に長い歴史を受け継ぐ能楽団体。

新城能楽社

新城（本町）能楽社が古来からシテ・ワキ方と囃子方・狂言方を擁し、祭礼能を奉納していたが、狂言の演者が絶えそうになり、上演不能の危機にさらされた際、狂言方が新たに新城狂言同好会として1952年に再編成。

新城能楽社とともに新城能楽社中として（能、狂言、囃子方のすべてが揃った）能楽の完全な形を保ち、祭礼能奉納などの伝統保持と文化活動に努め、今日に至っている。



津軽
三味線

イベントでの披露だけでなく地元の学校での出前授業など、幅広い活動を行う。

津軽三味線奏者

ばば あつふみ

馬場淳史

1988年生まれ愛知県春日井市出身・在住。17歳の時に津軽三味線のコンサートへ行き、その音色と迫力に魅了されその後すぐに津軽三味線を習い始める。2005年より石田音人氏に師事。2006年より神谷茂良氏に師事。2006年津軽三味線全国大会(大阪)では、津軽三味線を始めて2年目にして一般男性の部にて5位入賞を果たし、翌年(2007年)の同大会では一般男性の部にて優勝を果たす。

青森県主催の青森県フェアにて、津軽民謡の伴奏者として随行するなど、本場からも高い評価を得ており、津軽三味線界で群を抜く音色の美しさと天性の表現力で聴衆を魅了している。

2014年には春日井市より春日井広報大使に任命され、市内外に春日井市の魅力をPRしており、「津軽三味線☆三絃士」「東海民謡カルテット」のメンバーとしても活躍している

